



## あったかハート推進週間の取組（10月）

今年度、附属小学校では子供たちに温かな心を一層育むことを重点として取り組んでいます。

10月は、以下の内容で道徳科の授業を行いました。

月	期 間	内 容
10月	10/3（月）～7（金）	情報モラル教育②（道徳科・学級活動） ネット上のいじめの事例から学ぶ 前期における1人1台端末の活用を振り返る

### 1 実際の授業

#### 【5年生】

5年生は、「責任ある発信ってどういうこと？」をテーマに学級活動を行いました。ネットを使った情報発信の場面を想定し、自分が発信したいと思う内容やその理由を大切にしつつ、周りへの配慮を考えるとどうなのか、情報の発信に責任をもつとはどのようなことかについて考えました。具体的には、次の〈タマミさんのお話〉という事例を基にして、タマミさんの写真を載せるべきかどうかについて話し合いました。

〈タマミさんのお話〉

編集委員が中心となって、学校のWEBサイトに載せる学校新聞を作っている。学校の人だけでなく、学校の外の人もあつと言わせる魅力的な新聞に仕上げたいと思っている。文章も載せるし、写真もとことんこだわりたい。文章担当が人一倍がんばったこともあり、文章は早々に決まった。

あとは載せる写真が決まれば、よい紙面ができあがる！しかし、写真担当は、写真を募集するものの、なかなか映える写真がなく困っていた。そのなかで、2組のタマミさんが大きく写っている写真は他の人にはないダイナミックな構図で、皆が協力して美化活動をしている様子が伝わる！学校のイメージにぴったりだった。

編集委員会で、タマミさんが写っている写真を載せることが決まり、写真担当は、胸をなで下ろした。ところが、新聞に載せるのを許してもらうために、タマミさんのところへ出向いたら、タマミさんは、「自分は、その写真をWEBサイトに載せてほしくない」とうつぶきながら答えた…。

授業では、学校で起きたジレンマの話を取り上げて、責任ある発信について普段の自分を重ね合わせて考えました。そして、責任ある発信をするために、どのようなことを大切にすることについて考えを深めました。

授業の終わりには、「自分の個人情報をきちんと管理し、情報を発信するときは相手のプライバシーを守りたい」「自分や他の人の個人情報は書かないようにしたい」などの感想が見られました。

### 2 各学年で行った授業

- 1年生・・・「ネットいじめについて考えよう」（ネットモラル）学級活動
  - 2年生・・・「メールやチャットをするときに気を付けること」（ネットモラル）学級活動
  - 3年生・・・「情報を発信するときに気を付けることとは？」（ネットモラル）学級活動
  - 4年生・・・「前期のchromebookの活用について振り返ろう」（ネットモラル）学級活動
  - 5年生・・・「責任ある発信ってどういうこと？」（ネットモラル）学級活動
  - 6年生・・・「差し出し続けた大きな手」（相互理解・寛容）道徳科
- ※相手を受け入れるためにどのような心をもつとよいか（寛容な心）